

## CCL の初期効果のモデル試算結果報告書(要約)

### 1. 本報告書の性格

本報告書は、英国国税庁の委託により、ケンブリッジ・エコノメトリックス、ケンブリッジ大学等がとりまとめたもので、CCL の初期効果について評価を行ったものである。評価にあたっては、CCL の環境面での効果の評価、とりわけ価格変化がエネルギー市場及び温室効果ガス排出量に与える影響に重点をおいた。

### 2. 試算結果

#### ●CCL が燃料消費量に与える影響について

1999年の予算書でCCLの導入がアナウンスされたことの効果が、2000年に現れており、最終エネルギー需要は1.2%減少した。2001年4月のCCL導入により、価格効果と併せ、エネルギーの最終需要は急速に減少する(2003年に-13.8%、2010年までに-14.6%)。

燃料の最終需要は、2010年には-14.6%にまで減少するが、その効果の大部分は、価格効果ではなく、(純粋な)アナウンスメント効果によるものと考えられる。エネルギー多消費セクターについては、ほとんどが軽減税率を適用され、また、アナウンスメント効果が検出されないため、CCLの効果はかなり小さい。

※ここでいうアナウンスメント効果とは、CCLの導入がアナウンスされること、及び税が企業にとって主要なイシューになるにつれ税を意識するようになることにより、エネルギー消費の節約のことを指す、と記述されている。

#### ●CCLの税収

CCLの税収は、2010年までに933百万ポンドであるのに対し、社会保険料0.3%軽減分は2010年までに2,100百万ポンドに達する見込みであり、CCLに伴う企業コストの相殺は、企業にとってより価値がある。

マクロ経済に与える影響は、2010年までにGDPを0.06%押し上げるという非常に小さなものである。

#### ●温室効果ガス削減効果

CO<sub>2</sub>総排出量は、2002年において、レファレンスケースに比べ、2%減少し、2010年までに2.3%減少する。

※2005年予算書には、「3.5百万炭素トン/年が削減され、これは当初の予想を上回るものである。」と記述されている。

中国革命与建设

中国革命与建设，这是一个伟大的事业，也是一个艰巨的事业。它关系到我们国家的命运，也关系到我们民族的命运。在革命年代，我们为了民族独立和人民解放，进行了艰苦卓绝的斗争。在建设年代，我们为了国家富强和人民幸福，进行了不懈的努力。

回首往事，历历在目。那些风风雨雨的岁月，那些热血沸腾的日子，都将成为我们心中永恒的印记。我们曾经为了理想而牺牲，为了信念而奋斗。正是这些经历，塑造了我们的性格，也铸就了我们的辉煌。

在革命年代，我们面临着重重困难和重重压力。但是，我们没有被吓倒，没有被压垮。我们坚信，只要我们有坚定的信念，只要我们有一心一意的决心，只要我们有一往无前的勇气，我们就一定能够战胜一切困难，实现我们的理想。

在建设年代，我们面临着新的挑战和新的任务。但是，我们没有被吓倒，没有被压垮。我们坚信，只要我们有科学的理论，只要我们有一心一意的决心，只要我们有一往无前的勇气，我们就一定能够战胜一切困难，实现我们的理想。

回首往事，我们感到无比的自豪和无比的骄傲。我们为那些为了民族独立和人民解放而英勇斗争的先烈们感到自豪，也为那些为了国家富强和人民幸福而不懈努力的建设者们感到骄傲。

展望未来，我们充满信心。我们相信，在党的领导下，我们一定能够继续发扬革命精神，继续发扬建设精神，为实现中华民族伟大复兴的中国梦而努力奋斗。